

涌谷町



篔岳白山豊年踊り

のの だけ かぐらおか たね まき
篔岳の神楽岡には明治時代の初め頃に種蒔神楽
があり、正月 24 日の例祭に篔峯寺白山堂の前で奉
納こんぼうじ はくさんどうされていました。例祭には東北各地から種もみ交
換のために人々が集まっていたが、時代は移り、
伝承は絶えてしまいました。その神楽を惜しみ、昭
和 45 年にのの だけ はくさん ほうねん おど篔岳白山豊年踊りが創られました。



構成は獅子踊り、踊り、大太鼓、小太鼓、鐘、笛などで、踊りはあぜ畔づくり・しろ代
かきに始まり、種まき、苗取り、田植え、稲刈り、俵かつぎの順に、米づくりの
動作を所作にしています。地域の稲作文化も伝承していくために、細かな動きま
でこだわっており、時に雄々しく、時に可愛らしく、時にコミカルに踊る姿に、多くの笑いと感動
を与えます。



現在は涌谷中学校の総合学習の時間にも取り入
れられ、町内で行われるイベントを中心に、地域
から愛される芸能として活躍の場を広げています。